

第三次イカ漁

船団21日出港

対馬海域へ

水俣病の影響で対馬海域のイカ漁に切り替えた羣北郡津奈木村漁協では第三次の船団が二十一日朝出漁する。

こんどの出漁は同漁協が事業主体となり船、整備、燃料など県と国が全額負担する。船はいずれも一・五トンの発動機船で、三月一ぱい対馬海域で操業する。このほか羣北郡の湯浦町四隻、羣北町二隻、田浦町四隻、水俣市六隻も同様県、国の負担で近く出漁する。